

「公益財団法人骨髓移植推進財団」は平成25年10月1日から  
「公益財団法人日本骨髓バンク」に名称変更します。

公益財団法人骨髓移植推進財団  
理事長 齋藤 英彦

骨髓移植推進財団（東京都千代田区、理事長：齋藤英彦）は、骨髓バンク事業の主体として、平成3年12月に設立され、国の主導のもと、日本赤十字社と地方公共団体の協力を得て、白血病などの血液難病に苦しむ患者さんの救命のため、広く国民の皆さまからドナーの方々（骨髓提供希望者）を募り、患者さんへ骨髓液を提供する橋渡しの事業を行っています。

この間、骨髓バンク事業は善意のドナーの方々、医療関係者、ボランティアなどのご尽力に支えられて発展しました。平成25年8月末現在、約43万人の方にドナー登録をさせていただいており、近年では年間約1,300件の移植を行っています。累計移植数は本年8月末現在15,955件になりました。この実績はひとえに国民の皆様の温かいご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

昨年9月、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」が成立、公布されたことにより、当法人は「骨髓・末梢血幹細胞提供あっせん事業者」として位置付けられることになりました。これを契機として当法人の名称を下記のとおり変更しますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

新名称 : 公益財団法人 日本骨髓バンク  
変更日 : 平成25年10月1日（火）

■本件に関するお問い合わせ：公益財団法人 骨髓移植推進財団 担当：総務部（松蘭・松本）  
（電話）代表：03-5280-8111